

令和3年度予算

第1回定例市議会で可決承認された当初予算は右表のとおりです。

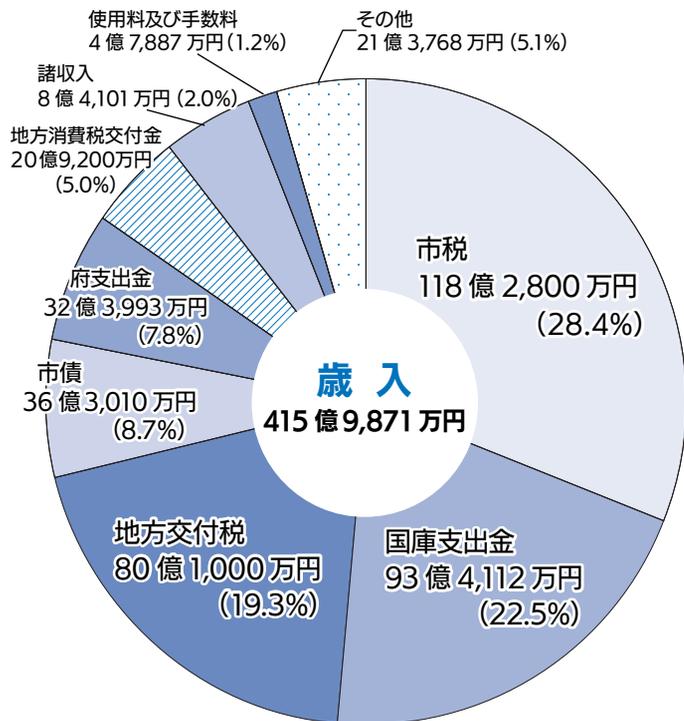
＜一般会計＞

福祉、教育、ごみ処理、道路などの一般的な事業を実施するための予算で、羽曳野市の事業の大部分を占めています。

＜特別会計＞

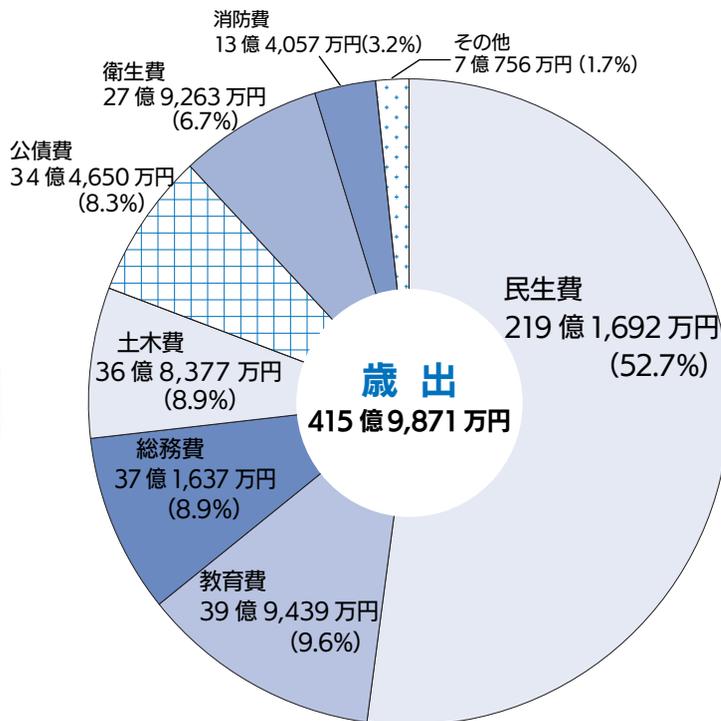
一般会計とは区別して特定の事業ごとに経理する予算で、羽曳野市には6つの特別会計があります。

| 会計名 | 令和3年度 | 令和2年度 | 伸び率(%) |
|-------------|-------------|-------------|--------|
| 一般会計 | 415億9,871万円 | 442億6,145万円 | -6.0% |
| 特別会計 | | | |
| 国民健康保険特別会計 | 127億6,913万円 | 128億2,144万円 | -0.4% |
| と畜場特別会計 | 6,901万円 | 6,108万円 | 13.0% |
| 財産区特別会計 | 15億6,402万円 | 16億1,704万円 | -3.3% |
| 介護保険特別会計 | 108億3,480万円 | 120億7,027万円 | -10.2% |
| 土地取得特別会計 | 1億8,627万円 | 8億1,251万円 | -77.1% |
| 後期高齢者医療特別会計 | 19億1,934万円 | 18億6,478万円 | 2.9% |
| 水道事業会計 | 45億8,304万円 | 43億818万円 | 6.4% |
| 下水道事業会計 | 66億3,417万円 | 70億7,562万円 | -6.2% |
| 総額 | 801億5,849万円 | 848億9,235万円 | -5.6% |



一般会計歳入の内訳

※ ()内は構成比



一般会計歳出の内訳

主なソフト事業

子ども医療費助成制度の対象年齢拡大 5,000万円

子ども医療費助成制度について、0歳から15歳まで対象としているものを18歳までに拡大します。

子ども家庭総合支援拠点の設置 2,544万円

要支援児童および要保護児童等に対して、切れ目のない支援を提供し、かつ子育て支援施策と母子保健施策との連携を図り、より効果的な支援につなげるため、子ども家庭総合支援拠点を設置します。

コミュニティソーシャルワーカーの体制強化 2,215万円

近年増加する引きこもりや、複雑化・複合化する福祉課題によりきめ細やかに対応するため、地域における見守り、発見、サービスへのつなぎの役割を担うコミュニティソーシャルワーカーの体制を強化します。

情報教育アドバイザー (ICT 支援員) 派遣事業 588万円

児童・生徒ひとり一台のタブレット端末や大型モニターなどの配備により、これらICT機器を活用した教員の指導力向上を図るため、ICT支援員を全ての市立小学校・中学校・義務教育学校に派遣します。

産婦健康診査費用助成 709万円

産後うつ予防や早期発見、新生児への虐待予防等を図るため、すべての産婦を対象に、産後2週間と、1か月の計2回、産婦健康診査にかかる診査費用の公費助成を実施します。

世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」環境整備事業及び

古墳保存整備事業 2億2,475万円

世界遺産百舌鳥・古市古墳群の価値や魅力を広く発信し、古墳群の環境整備を図ります。また、古市古墳群の保存と継承を図るため、史跡地の公有化、塚ヶ塚古墳等の発掘調査、古市古墳群保存活用計画策定等を行います。

感染症対策を含めた避難所機能の強化 1,445万円

災害時の確実な通信手段を確保するため、避難所への移動系MCA無線機の配備を進めます。また、新型コロナウイルス感染症に対応した避難所運営体制のさらなる強化を図るため、マスクやアルコール消毒液、段ボールベッド、間仕切りなどの災害用備蓄物資を確保します。

主なハード事業

ボール遊びができる広場の整備事業

4,578万円

旧高鷲北幼稚園の跡地において、地域の子どもたちが安心・安全な環境のもと伸び伸びとボール遊びができる広場空間の整備に着手します。令和3年度にあっては、広場整備に向け、旧高鷲北幼稚園園舎の解体を実施します。

(仮称) 西部こども未来館の整備と

登園管理システム導入 6億218万円

令和4年度の開園に向け、市立幼保連携型認定こども園「(仮称)西部こども未来館」の整備を進めます。また、登園管理システムを導入し、保護者との情報共有の円滑化と業務の効率化を図ります。

市民プール整備事業 1億7,850万円

中央スポーツ公園内に整備する市民プールについては、管理棟、歩道等を整備した第1期整備に続き、令和4年夏の供用開始に向け、プールの本体整備に着手します。また、整備中の令和3年夏場には駒ヶ谷小学校のプールを活用し、無料でプール開放を実施します。

道路・橋梁整備事業 2億1,864万円

老朽化が進む道路・橋梁につき、順次舗装工事等を進めます。また、令和3年度にあっては、都市計画道路八尾富田林線(羽曳野区)の関連道路の整備に向けた検討に着手するほか、恵我ノ荘駅前南側広場の整備に向けた道路線形などの検討を実施します。

市営住宅集約建替事業 10億4,531万円

市営向野住宅については、安全で安心な住環境の確保を図るため、地域とも緊密に連携しながら、未耐震棟の集約建替を推進します。